

玉川英樹の考えること

- 1 二重行政を解消し無駄のない解り易い行政の構築と、高齢者福祉の充実、高齢者用のマニュアルの策定、地方からできる社会保障と税の一体改革の推進について
- 2 公共交通不便地域において、高齢者や交通弱者が便利に使える地域協働参画で運営する地域巡回型小型バスの実現について
- 3 子供たちをはじめとする地域住民の安全・安心を守るための防災組織体制の強化と、地域の特徴を考えた自主防災活動の推進とその機能の発展について
- 4 「便利で住みやすい」、「災害時に強い」コミュニティを考えたまちづくりとインフラ整備（通学道路整備、下水道）の推進、過疎地域の是正について
- 5 中学校完全給食の実現に向けた年次目標の設定と食育における栄養のバランス、安全・安心な食を提供してもらえる地元の農業、生産加工物などを取り入れた食材の確保について
- 6 地域資源を生かした北部地域の具体的な観光地計画の提言や各施設の設備や運営について（指定管理の充実と発展）
- 7 地元中小企業の活性化を図り内需拡大を踏まえた具体的な施策の提案について（地域振興基本条例の検討）
- 8 地域住民の生命と健康を確保するための地域医療の充実と、二次救急医療体制の確立、高度先進医療確保のための新病院設立へ向けての推進について
- 9 保育園・幼稚園・学校教育の地域住民との連携と、地域一体での教育の取り組みの確立、ワーク・ライフ・バランスを考慮した子育て環境の構築について

皆様方に於かれましては、益々ご健勝にてのご活躍心よりお慶び申し上げます。

早いもので市議会議員として2年が経とうとしています。まだまだ、皆様のご期待にお応えすることはできていませんが、自分なりに日々精進してきたところがあります。そして、初心を忘れず、皆様の声を市政へ響かせることを一つの信念として頑張つて参りました。

今の国政はマニフェストにない消費税増税法案を通し、社会保障改革も先送りにし、自分たちの身を削らず国民に負担をお願いするという本当に納得のいかな政治を行っています。このようなことから、政治力が益々低下し、政治不信を招いている現状だと考えます。しかし、一方、第三の政局として橋下市長は、「地方から国の仕組みを変えていく」ことを一つの信念とされ、大阪維新の会を着々と前進させておられます。今の国政と比べて内容はともかく、信頼と実行力という部分では、国を遙かに上回っているように思います。改めて、地方議員の立場として頼もしく感じるとともに、身を引き締めてしっかりとやっつけていかなければならないと感じておりますが、メディアにうまく乗っかりポピュリズム的な政治に対しては若干の不安と「国政ではどうなのか」疑問も感じます。特に、地方政治の根幹をつかみ、変えられるところは、一日でも早く改革を勧めていくことが重要だと考えます。今、政治が求められているものは、説明責任を果たし、しっかりと情報



新政会

新風

市議会議員玉川ひでき
市政報告

第 四 号

平成 24 年

7 月 00 日

◆ 発 行 ◆

玉 川 ひ で き

再生可能なエネルギーについて

大飯原発が安全性を担保されないまま稼働し電力不足が少し解消されつつありますが、まだまだ計画停電に対しては予断の許さない状況が続いておるところです。6月の議会において本市の再生可能なエネルギーについて一般質問いたしました。現在、本市のエネルギー施策は、瀬戸内気候に恵まれ日照時間が長いことから太陽光発電に適し、現在、太陽光パネル（49kW）が前クリーンセンター跡地に設置され、本年度は、議場棟の屋上（19kW）に設置することになっています。また、風力発電やバイオマス発電などは安定した供給源がないため現在のところ適していないとのことでした。しかし、いずれも小規模な設備であり、今後、本市としても再生可能エネルギー買い取り制度なども考慮し大規模な発電施設も検討していくことが必要だと考えます。

加古川市から受けられる補助金（2012年6月22日 時点）

加古川市再生可能エネルギー利用設備設置費補助金（太陽光発電システム補助金）（平成24年度）	加古川市内の住宅に太陽光発電システムを設置する者が対象。補助予定件数は50件で、申請多数の場合は抽選となる。
受けられる補助金	1kWあたり1.5万円、上限額は7.5万円
申請期間	2012年6月11日～2012年7月31日
問い合わせ先	環境政策課 環境政策係 TEL: 079-427-9769

第41回加古川まつりについて

絆 つながれ！「第41回加古川まつり」が、テーマになっています。昨年は、東日本大震災の影響で、各地での祭りは復興に向けての開催でしたが、残念ながらシンボルの花火大会は中止となりました。今年は、「この加古川から元気を！」ということで5000発以上の花火を要望しました。その結果今までにない5000発を打ち上げるになりました。また、2部構成になり、第1

議会改革について

本市議会において、現在、議会基本条例についての検討会が開かれました。我々、議員自身も、議会活動、議会運営について、まだまだ、改革する必要があると考えます。まずは、地域主権の役割とともに、議員自身の資質についても磨いていかなければなりません。また、議会の広報について、更により良いものにしていき、議会活動の中で市民の皆様積極的に報告会や公聴会などを開くことも重要であると考えます。前回の市議会の投票率も49.56%と十分に満たないことは、それらに精通し非常に残念なことだと考えます。

玉川英樹の3つの行動指針

- ①これまでの現状を踏まえ、自身の考えることの推進
- ②皆さんの声を届けるため、市政報告会、地域の懇談会の開催
- ③市民協働参画でのまちづくり、地域活性化と過疎防止対策への提言



部では「ちから」「いのり」「おもい」、第2部では「ゆめ」となっています。

加古川市議会議員 玉川ひでき 新政会

地域の声を市政に届けるために少人数～各種団体・集まりに呼んで下さい!!

■市議会事務局

〒675-0031 加古川市加古川町北在家2000

TEL 079-427-9303 FAX 079-424-9043

■玉川ひでき事務所

〒675-1216 加古川市上荘町都染494-1

TEL 079-429-0081 FAX 079-429-0085

E-mail : h-tamagawa@kib.biglobe.ne.jp

URL : <http://www.tamahide.net>

◀携帯からのアクセスはこちらのQRコードから

